



内閣総理大臣表彰

ユニリーフ ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf

神奈川県三浦郡葉山町 / 神奈川県推薦

<http://unileaf.org/>

代表者名: 大下 利栄子

活動開始: 平成20年7月

団体構成員数: 43名

見える子と見えない子が一緒に楽しめる、英国発、日本唯一の透明点字シート入りユニバーサルデザイン絵本 UniLeaf Books を製作、無償で貸出しています。

市販の絵本を解体し、手作業で製作したページ大の透明シートに本文を点字化して挟みこんだ絵本は、1,000冊に到達し、年間貸出数は延べ1,700冊以上、30余の個人・団体に定期貸出しています。

また、自ら全盲児を地域小学校で育てた経験から、絵本をツールとして理念普及のため、県立高校の授業や部活での製作、市民講座、イベント出展等を行っています。

■選考委員のコメント

「ユニバーサルデザイン絵本」として見える子供と見えない子供が一緒に楽しめる日本唯一の絵本を製作されている団体です。障害のある子供が孤立するのではなく、多様性を受容する姿勢を重視し、同じものを同じ環境で分かち合える場づくりは貴重な取り組みです。障害のある子供をもつ当事者の親としての想いがここまで周りの人を突き動かし、また継続していることを大変高く評価しました。

■受賞の言葉

20余年前、娘が失明し、社会の抵抗感や特別視に打ちのめされました。分離せず、幼い頃から一緒にいるのが当たり前だったら、そんな「慣れ」が「特別の子」を「普通の子」にするのでは・・・そのために時と場を共有するツールが一つでも増えたらいい・・・。そんな願いを込めて、見える子と見えない子が一緒に楽しめる、英国発、透明点字シート付きユニバーサルデザイン絵本を、一人作り始めました。11年後、手作り絵本は1,000冊を超え、利用者も協力者も全国に広がりました。この絵本を共生のシンボルとして、多くの方に知っていただく活動も続けています。誰もが知る「ユニバーサル絵本」になる日を夢見て・・・。この度は、身に余る栄誉を本当に有難うございました。



UniLeaf Books
(『おおきななぶ』A・トルストイ 再話/
内田 莉莎子 訳/佐藤 忠良 画より)



市民絵本製作講座の様子



逗子高校生点字マイスター



表彰状の授与